



週刊 衆議院 安全保障委員長

おにき誠 まこと



通常国会 始まる

会期150日の第211回国会が開会しました。

朝から国会対策委員会の正副委員長会議に参加し、60本の政府法案を提出する緊張感を共有しました。党本部にて両院議員総会が開かれ、岸田総理（総裁）の今国会にかける思いを拝聴しました。

国会初日にのみ開く国会正門から天皇陛下がご入場されます。衆参の議員が威儀を正して立礼でお迎えします。コロナで制限がある中、委員長は開会式への入場を許されました。式では天皇陛下からお言葉を賜り、式終了後には院内でお見送りする役目をいただきました。課題山積！だからこそ、政治の役割を果たすべく頑張ってまいります。

先週号に引き続き「防衛予算とその財源 Q&A」です。防衛予算とその財源 Q&A ~その5

【なぜ税金での負担が発生するの？】

今後5年間の防衛予算を43兆円とすると、新たに17兆円の予算増加となり、そのための財源が必要となります。

国も毎年2,000億円の歳出削減や、決算剰余金・税外収入の活用で財源を捻出しますが、防衛費が漸増する令和9年には年間約1兆円の財源が不足します。この不足分について、平和の受益者である国民の皆さんに負担をお願いすることになります。「平和の受益者」は全ての国民なので、「薄く広く、負担能力に応じてみんなで」負担していただくことを原則としています。

日本では長く「水と安全はタダ」と言われる時代が続いてきましたが、建国以来自由と独立を自ら勝ち取ってきたアメリカでは、"Freedom is not free!"（自由はタダではない！）と言われています。自分や家族やその子孫の生命・財産・自由を守るために、私達にできる最善を尽くしていきましょう。



防衛予算とその財源 Q&A ~その6

【国債発行じゃダメなの？】

「財源として国債を発行すればいい」という意見もありますが、防衛予算を国債発行に依存することは国防上も問題があります。

まず第一に、防衛費を国債に依存することは、日本の金融・財政のリスクを高めます。現下の金利上昇局面で日銀や金融機関が保有する国債の時価が下落すれば通貨や金融システムの信認にも関わるため(こうした金融リスクこそ国にとっての脆弱性となります)、極力国債に依存しない財政運営に努めなければなりません。有事に資金調達するためにも、財政の強靭性(レジリエンス)を保つことが必要です。第二に、日本の財政構造が更に悪化すれば、防衛予算を安定的に確保することが困難となってきます。国債利払費の負担(1,000兆円を超える国債残高に対し、金利が1%上昇すれば10兆円の追加金利負担)はあらゆる経費を圧迫することになり、せっかく増やした防衛予算も継続できる保障はありません。今自由に使えるお金のように見える国債発行は将来の大きな財政制約になるのです。日本の金融・財政を持続可能なものにすること、防衛予算を安定的に確保すること、これらはどちらも日本の戦闘能力に関わる問題です。

防衛予算とその財源 Q&A ~その7

【復興特別所得税を防衛に回すの？】

「平和の受益者」は全ての国民なので、「薄く広く、負担能力に応じてみんなで」負担していただくことを原則としています。全ての個人から「薄く広く」ご負担いただく仕組みが復興特別所得税のスキームでした。今回活用するのは「復興特別所得税と同じ仕組み」であって、復興特別所得税 = すなわち復興のための財源を防衛費に回すわけではありません。岸田総理の発言通り、個人の年間の所得税負担も増やしません。現在いただいている復興特別所得税の税率を1%下げて、その税率分を「防衛新税」のような形で防衛費に充てます。減ったように見える復興税ですが、时限で確保していた期日を伸ばすことによって復興財源の総額を確保します。個人の所得税負担を増やすずに防衛予算にご協力いただき、なおかつ復興にも長期で責任を持って取り組むという建て付けとなっています。



おにき誠 後援会事務所

〒810-0014

福岡市中央区平尾2-3-15-2F

Tel.092-707-1972



おにき誠 公式
ホームページ



Facebook
ページ



Twitter 公式
アカウント



おにき誠 プロフィール

- 昭和47年10月 福岡市生まれ
- 田島小学校（城南区）卒
- 当仁中学校（中央区）卒
- ラ・サール高校卒 ● 九州大学法学部卒

平成 7年～14年 西日本銀行（西日本シティ銀行）

平成15年～24年 福岡県議会議員（3期10年）

平成24年 12月 衆議院議員に初当選

平成27年 10月 環境大臣政務官 就任

令和 3年 10月 防衛副大臣 就任

衆議院議員再選（4期目）

令和 4年 10月 衆議院 安全保障委員長 就任